

2023年2月9日

各位

上場会社名 東洋建設株式会社  
代表者 代表取締役専務執行役員 戴下貴弘  
(コード番号 1890 東証プライム)

### Yamauchi-No. 10 Family Office の 2023 年 2 月 7 日付けプレスリリースについて

Yamauchi - No. 10 Family Office(以下「YF0」といいます。また、合同会社 Yamauchi - No. 10 Family Office 及び株式会社 KITE と併せて、以下「YF0 ら」といいます。)は、2023 年 1 月 23 日付けのプレスリリース等において、2023 年 6 月開催予定の当社定時株主総会において、新たな取締役を選任するよう提案することを決定したことを公表しておりましたが、同年 2 月 7 日付けのプレスリリース(以下「本件 YF0 プレスリリース」といいます。)において、同定時株主総会において、当社の「取締役会及び監査役を再編」すること等を公表しております。

当社取締役会としては、今後 YF0 らから取締役又は監査役の選任に関する提案が適法になされた場合には、適切な手続に従って当該提案について検討する所存です。また、当社は、今後、当社のコーポレート・ガバナンス報告書に記載の公正な手続に従って、当社の役員選任議案を決定し、公表いたします。

なお、本件 YF0 プレスリリースには、これまでの YF0 らのプレスリリースと同様に、当社の取締役会及び各監査役がコーポレートガバナンス上の重大な瑕疵を露呈した等の、一方的に事実関係を歪曲化した記載や誤解を生じさせる内容が含まれており、大変遺憾です。

当社取締役会は、YF0 らからの買収提案について適切な検討体制を構築した上で、これまで一貫して適切に検討を行ってきており、コーポレートガバナンス上の問題は存在しないことは、2023 年 1 月 27 日付けの当社プレスリリースに記載の通りです。

また、当社取締役会は、YF0 らに対して、YF0 らからの買収提案に賛同するか否かを判断するために必要な情報である、具体的な施策を含む当社の企業価値向上策及びそれに基づく当社企業価値に関する定量的な分析の提供を再三に亘り求め、これらの情報の提出を受けた後速やかに当社取締役会との面談の機会を設定することを伝えておりますが、本日時点において、YF0 らからこれらの情報を未だに受領していないことを申し添えます。

以上